

公	表	日
令和	年	月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和３年度嘉瀬川ダム管理高度化等検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 亀園 隆 佐賀県佐賀市兵庫南２丁目１番３４号
契約年月日	令和 ３年 ８月２０日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名２－４－１２
契 約 金 額	１４，９８２，０００円（税込み）
予 定 価 格	１４，９８２，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業 務 場 所	佐賀県佐賀市富士町地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 ３年 ８月２１日
履行期間（至）	令和 ４年 ２月２８日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度嘉瀬川ダム管理高度化等検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市富士町地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2丁目4番12号
会社名：㈱建設技術研究所 九州支社
電 話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、今後ますます激甚化する豪雨に対して、洪水調節機能を有する嘉瀬川ダムは、より一層適切な操作や運用が必要になってきていることから、操作規則の点検、ダム操作方法やダム管理の高度化などの検討を行う業務である。

- 2) 業務の内容

計画準備、資料収集整理、操作規則等の点検・検討、洪水調節（異常洪水時防災操作）後の後期放流方法の検討、渇水時における洪水調節開始方法の検討、報告書作成、打合せ

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 管理課長